

## 特徴と得意領域

三重県を中心とした地域経済・社会の動向把握や地域活性化策の検討・実施業務を行っている。銀行シンクタンクという出自から、資金調達、経営改善、補助金の活用に向けたサポートなど経営分野の支援を得意としているが、数百件の省エネ診断の実績を持つ専門家と連携することで、技術面・経営面を合わせた総合的な支援が可能である。

▶過年度事業参加実績 平成30年度～令和2年度にかけ3箇年参加 延べ支援者数31社

## 過年度事業における支援事例

## 工場全体の変圧器の構成分析及び更新計画の策定による省エネ

年間1,350klのエネルギーを消費する食品会社での光熱費削減事例。診断により、性能が異なる複数のボイラが均等負荷で運転されていることが判明したため、各ボイラの圧力設定値を変更することを提案・実施した。その結果、無駄なボイラを停止させ、高効率なボイラを優先制御させることができ、蒸気の製造原単位を2%削減した。また、上記の成果をもとに、高効率ボイラ新設の社内予算化へ繋げることができ、令和3年1月に4位置高効率ボイラを導入した。エネルギーコスト140万円/年削減。

エネルギーコスト 140万円/年 削減



ボイラ設備

## 現場の不具合を見つけ出し、対策を行うことで省エネと同時に作業環境の改善も実現

鋳物用耐火物製造の生産設備の省エネについて相談を受けた。特に冷却設備について、冷却塔は必要熱量の2倍の容量で、ポンプ設備も50%×3台稼働と十分な性能はあるが、夏季に冷却水が高温になり、警報が出て停止してしまう課題があった。診断の結果、熱交換器のチューブ・配管系のスケール蓄積により、ポンプが揚程不足となっているため、ポンプ台数を増やしても安定供給できていないことが判明した。スケールを除去することで冷却塔ポンプの動力を低減できたほか、夏季の高負荷対策として3台中1台のみ高揚程ポンプに更新した。あわせた効果は、ファン動力800W低減、ポンプ動力3,000kWh低減、エネルギーコスト12.2万円/年削減。

エネルギーコスト 12.2万円/年 削減



配管の状況

## 事業者概要

- ・ 電話番号：059-228-9105 9:00～17:00(平日)
- ・ E-MAIL：chosa@hri105.jp
- ・ 担当者名：瀧本、山崎、滝川

百五総合研究所は、百五銀行のシンクタンクとして、地域経済の健全な発展に資することを目的に1985年に発足。経営支援や情報提供、人材育成支援といった民間企業のコンサルティング業務やPPP/PFI関連業務などを行っている。

## ▶事業活用可能ネットワーク

## 《自治体》

- ✓ 三重県雇用経済部ものづくり産業振興課

## 《金融機関》

- ✓ (株)百五銀行

## ▶省エネ関連事業

## 《省エネ関連事業》

- ✓ ISO14001(環境マネジメントシステム)認証取得支援

## 《経営関連事業》

- ✓ 経営計画策定、財務改善等の企業コンサル全般
- ✓ 働き方改革セミナー講師派遣・企業現場への専門家派遣等の支援実績多数
- ✓ 人材育成・マネジメント等の研修実績多数

支援事例・セミナー情報等の詳細については、WEBサイト「省エネお助け隊ポータル」に掲載されています。

詳しくは、

省エネお助け隊ポータル



もしくは <http://www.shoene-portal.jp/>